



花の子だより

越前市花筐小学校

No.20 R3.7.14

1 新型コロナウイルス感染症について【再掲】

福井県内に「県感染拡大特別警報」が発令されています。「県民行動指針」や「新しい生活様式の実践例」をご確認いただき、行動指針に沿った行動や新しい生活様式の実践をお願いいたします。

万が一、お子様、ご家族の方が保健所からの連絡や相談窓口にお問い合わせの結果等により、検査を行うこととなった場合、感染者や濃厚接触者として認められた場合は、速やかに学校へご連絡ください。

また、濃厚接触者ではないが、念のためPCR検査を受けた結果、陽性になった事例も見られます。家族の方が検査を行うこととなった場合など、お子様が濃厚接触者になる可能性がある段階で、速やかに学校へご連絡ください。夜間・休日の場合は、下記の方法で、学校代表メールへの連絡をお願いします。

1 学校代表のメールアドレスに送信して下さい。

メールアドレス：kakyo_el@city.echizen.lg.jp

2 送信するメールの「件名」に情報を入力して下さい。教職員の携帯電話に自動転送される仕組みを利用しますが、メールの件名のみが転送され、本文は転送されませんので、例のように件名に必要な情報を記載して下さい。また、件名に「緊急」の文字をつけることで自動転送されるため、必ず、件名に「緊急」の文字を入れて下さい。

(例) 件名「緊急 ○年 ○○○○父 本日PCR検査 連絡先 090-○○○○-○○○○」

2 スギ花粉症予防のためのアンケート調査について

福井大学耳鼻咽喉科小学生スギ花粉症予防調査事務局より、県内各学校に再調査依頼がありました。15日(木)、16日(金)の保護者会の際に、受付でアンケート用紙をお渡ししますので、ご協力いただける方は、お帰りまでにご記入いただき、回収ボックスへ入れていただきますようお願いいたします。

(以下、事務局からの依頼文)

スギ花粉症の増加が特に小学生から急増しているという調査結果(5～9歳で30%、10～19才で49%)を受け、福井大学と福井県、県校長会、県養護教諭研究会は共同で県内全小学生4万人の保護者の方にウェブアンケートによる花粉症調査を実施しています。

スギ花粉症はくしゃみ、鼻みず、鼻づまりによって学校での勉強や運動にも支障が出ます。小学生の急増する理由は、花粉症でない児童がマスクをせずに登下校する間に花粉を吸い込むこと原因とみられています。いったんなってしまうと大人になっても治らないことが知られていますが、20才代まで発症を防げばそれから後には発症しにくくなるため、マスクによる予防習慣が大切な病気です。

昨年以降、コロナ禍でのマスクにより新たなスギ花粉症の発症が減少していると期待しており、実証されれば簡単な工夫が予防に役立ちます。現在、調査参加人数が3000人とどまっております。少ない状況のためせっかくのご協力が結果に結びつかないと危惧しています。

疫学調査は参加が多いほどより正しい結果につながるため、目標数を1万人としています。児童4人に1人以上のご参加があれば達成されますので、アンケート調査へのご協力をお願いします。